

喜寿を祝す

せいそうこころ

しちじゅうしちさい

星霜茲に 七十七歳

人生の苦楽 亦 夢の如し

よわい

ちとせ

鶴の齡の千年をば

君にたぐえて 数えみん

ななそななとせ

七十七年 今はまだ

ひな とし

雛の年とぞ 云いぬべし

せいしょう

清祥の氣満ち 余生を送る

美酒 一献 長寿祝す

平成二十六年六月十四日

吟 高橋鴻明